

⑤ 公開講演会

平成19年度 公開講演会				
日時	タイトル	テーマ	講演者	会場
2008年 1月23日	第1回	グローバル時代における海外での日本文学の教え方 —総合的日本語教育の実践に向けた一案—	ドラージュ・土屋浩美 (米国・ヴァッサー大学助教授)	SCS室 (TV会議システム)
2008年 1月29日	第2回	21世紀における 日本語教育の新しい傾向	鄭起永 (韓国・釜山外国語大学校 日本語大学学長)	SCS室 (TV会議システム)
2008年 2月15日	第3回	武士道と儒教	徐翔生 (台湾・国立政治大学専任助教授 ・本学客員研究員)	文教1号館 8階803室
2008年 3月1日	第4回	韓国内での日本史研究の概況 —前近代史を中心に—	丁珍妮 (韓国・日韓歴史共同委員会専門委員)	文教1号館 8階817室

比較日文学研究センター・大学院教育改革支援プログラム主催
第3回公開講演会

徐翔生 先生
(台湾・国立政治大学専任助教授・本学客員研究員)

武士道と儒教

日時：2月15日(金) 16:00～(発表1時間・質疑30分)
場所：お茶の水女子大学 文教育学部1号館 8階 803室

講師紹介
現在、台湾・国立政治大学日本語学専任助教授。1988年お茶の水女子大学国際語学専攻に「認知における言語の習得」をテーマとして博士課程に進み、一貫して日本人の認知と多文化環境における認知の相違を「日本人の漢字統一認識・心中心のプロセス」「日本人の生動性」を捉える認知文化一貫論をしいし、とする日本人。日本語も台北、大都會圏) その他中国語、日本語訳文多。

学際性、大学院生、学外の方、どなたでも参加できます。【参加費無料】
問い合わせ: JCB棟3階303室(E-mail: gnp-jc@cc.ocha.ac.jp TEL: 03-5978-5504)

比較日文学研究センター・大学院教育改革支援プログラム主催
第4回公開講演会

丁珍妮 先生
(韓国歴史共同研究委員会・専門委員)

韓国内での日本史研究の概況

日時：3月1日(土) 16:00～(発表1時間・質疑30分)
場所：お茶の水女子大学 文教育学部 1号館 8階 817室

講師紹介
現在、韓国歴史共同研究委員会専門委員。2005年、日本の本学大学院国際語学専攻に「日本史の認知」をテーマとして博士課程に進み、一貫して日本人の認知と多文化環境における認知の相違を「日本人の漢字統一認識・心中心のプロセス」「日本人の生動性」を捉える認知文化一貫論をしいし、とする日本人。日本語も台北、大都會圏) その他中国語、日本語訳文多。

学際性、大学院生、学外の方、どなたでも参加できます。【参加費無料】
問い合わせ: JCB棟3階303室(E-mail: gnp-jc@cc.ocha.ac.jp TEL: 03-5978-5504)



平成20年度の第1回
公開講演会が、フランス・
パリ第7大学のアニック・
ホリウチ先生を迎えて、
来る5月29日(木)に
開催されます。
ふるってご参加ください。

比較日文学研究センター・大学院教育改革支援プログラム主催
平成20年度 第1回公開講演会

アニック・ホリウチ 先生
(フランス・パリ第7大学 教授)

近世日本の知のネットワーク ～「魯西亜(ロシア)」関連の言説を通して～

日時：5月29日(木) 13:00～15:00
会場：文教育学部1号館1新大会議室

講師紹介
現在、フランス・パリ第7大学日本文学専任教授。1988年お茶の水女子大学国際語学専攻に「近世日本の知のネットワーク」をテーマとして博士課程に進み、一貫して日本人の認知と多文化環境における認知の相違を「日本人の漢字統一認識・心中心のプロセス」「日本人の生動性」を捉える認知文化一貫論をしいし、とする日本人。日本語も台北、大都會圏) その他中国語、日本語訳文多。

学際性、大学院生、学外の方、どなたでも参加できます。【参加費無料】
問い合わせ: JCB棟3階303室(E-mail: gnp-jc@cc.ocha.ac.jp TEL: 03-5978-5504)